

第1回 大学コンソーシアム八王子FD・SDフォーラム

産学公連携教育による「まるごとキャンパス八王子」の実現～地域社会と共に歩む大学～  
プログラム詳細

主催：大学コンソーシアム八王子 共催：八王子市 後援：文部科学省

9:00	挨拶	文部科学省大学改革推進室長 樋口 聰氏		
9:40	基調講演	タイトル	「京都産業大学における就業力育成に向けたコーオプ教育の展開」	
		講師	京都産業大学理事 中川正明氏	
		プロフィール	京都産業大学理事、キャリア教育研究開発センター運営委員、進路センターディレクター。学校法人の運営管理を担うとともに、京都産業大学のキャリア形成支援教育や社会人基礎力育成事業の企画・運営、インフラ構築や学生指導等を担当。特に、日本型コーオプ教育の定着に向けて、各種フォーラムを開催するとともに講演を通して参画企業を開拓している。進路センター（旧就職部）においては就職支援プログラムの開発やキャリア教育研究開発センターとの連携強化に取り組んでいる。	
		概要	本学ではキャリア形成支援教育の核として、就業力育成への貢献が課題になっている。インターンシップから日本型コーオプ教育へ、そして、さらなる日本型へと進化してきた本学の歩みを、進化への機動力となった反省点や今後の就業力育成事業の展開をも含めて紹介し、コーオプ教育の可能性を探る一助にして頂ければと思っている。	
10:40	ディスカッション	テーマ	「産学公連携教育による学士力・就業力の育成」	
		パネリスト	文部科学省大学改革推進室長 樋口 聰氏／京都産業大学理事 中川正明氏／ 東京工科大学学長 軽部征夫氏／八王子市長 黒須隆一氏／ 帝京大学キャリアサポートセンター長 由井文良氏／ サイバーシルクロード八王子会長 甲谷勝人氏／読売新聞社編集局教育取材班 松本美奈氏	
		コーディネーター	首都大学東京大学院人間健康科学研究科教授 菅又昌実氏	
13:30	分科会		<b>第1分科会</b>	<b>第2分科会</b>
		タイトル	「コーオプ教育による学士力・就業力の育成について考える」	「よい授業について学生と一緒に考える」
		講師	京都産業大学理事 中川正明氏	創価大学教育・学習活動支援センター副センター長 望月雅光氏
		プロフィール	京都産業大学理事、キャリア教育研究開発センター運営委員、進路センターディレクター。学校法人の運営管理を担うとともに、京都産業大学のキャリア形成支援教育や社会人基礎力育成事業の企画・運営、インフラ構築や学生指導等を担当。特に、日本型コーオプ教育の定着に向けて、各種フォーラムを開催するとともに講演を通して参画企業を開拓している。進路センター（旧就職部）においては就職支援プログラムの開発やキャリア教育研究開発センターとの連携強化に取り組んでいる。	創価大学 教育・学習活動支援センター副センター長、経営学部准教授、博士（情報工学）。九州工業大学大学院を修了後、同大情報科学センター助手を経て現職。電子ポートフォリオシステムの研究開発やeラーニングの推進、FD事業の推進を担当している。
概要	このような問題を考える場合、学士力・就業力の育成に向けてのコーオプ教育プログラムに関心が集中しがちである。しかし、コーオプ教育は教育機関の教育戦略として展開されるものであって、学士力・就業力の育成を目指す場合も例外ではない。そこで、本分科会では、教育プログラムのみにとらわれることなく、学士力・就業力の育成を目指してコーオプ教育を戦略的に展開する場合に解決しなければならない課題について考えてみたい。	学生が、学生の視点で選んだ良い授業をとりあげ、分科会参加者と一緒に良い授業について考える。まず、学生が自大学の良い授業について説明し、自分の考えを述べてもらい、日頃、先生には言えないような内容も遠慮なく語っていただく。次に、学生数名と教職員数名のグループに分かれて、授業改善の方法を検討していく。		

13:30	分科会	第3分科会※大学教職員限定		第4分科会		
		タイトル	「多様化する学生の理解と援助 —学生相談の視点から—」	「八王子地域に大学として何が出来るか —八王子市立大学企画コンペ—」		
		講師	臨床心理士・明星大学学生相談室専門相談員 田村友一氏	工学院大学教育開発課長 杉原明氏		
		プロフィール	明星大学総合健康センター学生相談室専門相談員。臨床心理士。臨床心理士養成指定大学院を修了後、公立、私立の中学高校でのスクールカウンセラー、児童養護施設での非常勤心理職を経て現職。専門は思春期・青年期臨床。	工学院大学教務部教育開発課長・教育開発センター員。都内の学校法人で通信教育課程におけるe-learning教材の開発、社会人学生の募集等を担当後、2003年10月より工学院大学教務部へ。教員・職員で構成する教育改善のための全学的組織「教育開発センター」の立ち上げに取り組み、2009年4月から現職。		
	概要	大学全入時代に入り、これまで以上に複雑な背景を持った学生や対応に苦慮する学生が増加してきている。本分科会では多様化する学生の中でも特に不適應に陥りやすく、教職員の方々が対応に苦勞されると思われる学生のタイプについて簡単に解説し、日々の業務の中で出会う対応に困難さを感じる学生について、それぞれの大学での対応などを含めた有意義なディスカッションを行えたらと考えている。	数名ずつのグループに分かれて、地域に貢献する特色ある大学「八王子市立大学」設置の企画案を作成、発表し、八王子市関係者などが審査を行う。グループワークや審査員のコメントを通して、大学が地域にどのような面で貢献できるのかを深く考え、各大学で地域貢献を意識して行動できる職員となれることをめざす。 なお、事前課題として、八王子地域に関する基礎データの調査等をお願いする予定である。			
17:30	全体会【各分科会からの報告】・懇親会 懇親会会費¥3,000					